

授業科目 医学概論

【担当教員名】 追手 巍		対象学年	1	対象学科	臨床
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○			
【概要・一般目標：G10】 医学・医療・医道の概略を理解すること。そして、それを基にダブルライセンス取得を目標とする本学科での修学の意義をとらえ、それに向けての動機付けを図る。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 医療を担当する各領域について、その概略を述べる。 2. 医学、医療、医道とは、医の倫理とは何かを述べる。 3. 健康と病気の定義を述べる。 4. 医学の主だった出来事をたどり、医の歴史（新潟での歴史含めて）の概略を述べる。 5. 臨床検査が果たす医療・医学における役割を述べる。 6. 臨床検査技師、臨床工学士の役割と使命、特にダブルライセンスを取得する意義を述べる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医療従事者の内訳			1	講義、担当：追手 巍
2、3	医学・医療・医道			2	講義、担当：追手 巍
4	健康と病気の概念			3	講義、担当：追手 巍
5	医学の歴史（新潟の医学史を含めて）			4	講義、担当：追手 巍
6	診断と臨床検査			5	講義、担当：追手 巍
7	臨床検査技師、臨床工学士の概要とダブルライセンス取得の意義			6	講義、担当：追手 巍
8	まとめ（レポート）			1～6	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		臨床検査技術学 1. 医学概論、臨床 医学総論、臨床病理学総論	菅野剛史、松田信義 編集	医学書院	2005・6,000円＋税
その他の資料		図説 医学の歴史	ロベルト・マルゴッタ 著、 岩本 敦 訳	講談社	
		医学概論 医学の医療－総括と展望	後藤 由夫	文光堂	2004・5,000円
【評価方法】 課題に対するレポートにより評価			【履修上の留意点】 ダブルライセンス取得へ向けた意欲を向上、維持させる事を主眼におく。		